

年末年始に県内各地で大雪被害！！

～ 県内各地で倒木等による通行止めが発生 ～

道路環境課

昨年12月下旬から今年の正月にかけて、県内は、低気圧による湿った暖かい空気の影響で、全域で大雪や大雨、強風に見舞われ、大荒れの天気となりました。今回の大雪では、湿った重い雪が降り続いたため、県内各地で倒木が道路を塞いだことなどから、県管理道路では、岩手町の国道281号大坊峠など、66箇所でも全面通行止めが発生しました。また、倒木が電線を切断したため、停電被害が県内7市10町5村の延べ73,000戸超で発生し、県民生活に多大な影響を及ぼしました。

県では、広域振興局土木部、土木センター間で応援体制をとり、昼夜を問わず除雪作業を実施しましたが、各地で発生した倒木の処理に時間を費やしたほか、高速道路の通行止めにより発生した一般道の渋滞などで思うように除雪作業が進まなかったため、開通まで時間を要した箇所もありました。

2月1日時点での県内の降雪量は、盛岡市で180cm（過去5カ年平均の1.37倍）、葛巻町元木で307cm（過去3カ年平均の1.68倍）、岩泉町国境で316cm（過去3カ年平均の1.32倍）となっています。今回の大雪により、倒木処理を行う場合の関係機関との情報共有や、除雪機械の配置などの課題が明らかになりましたので、今後は、関係機関による連絡体制の強化や除雪機械の配置見直しなど、冬期間の安全・安心な交通の確保に取り組んでいきます。



主要地方道一戸葛巻線 葛巻町小田地内



一般国道281号 岩手町大坊峠地内



一般県道藪川川口線 岩手町宮古平地区

一般国道281号 岩手町大坊峠地内



凡例
○:交通規制箇所
●:写真位置